

令和5年8月18日

学 校 長 様
体 育 主 任 様
バレーボール部顧問様

京都市中学校体育連盟会長 野 川 晋 司
バレーボール専門部長 宇 野 宏 文
バレーボール専門委員長 辻 泰 之

令和5年度 京都市中学校秋季新人大会 バレーボール競技 実施要項

標記の大会を下記により実施いたしますので、多数ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

記

1. 主 催 京都市教育委員会 京都市立中学校長会 京都市中学校体育連盟
2. 日 程 予選リーグ 令和5年9月9日（土）～10月22日（日）
各グループ決められた日時にリーグ戦を実施する。
* 学校行事等で上記日程にて実施できない場合は要相談。
* 【予選抽選会】令和5年9月4日（月） 七条中学校
（年間予定から変更しています）
決勝トーナメント 令和5年11月 3日（金/祝） 女子
令和4年11月 4日（土） 女子・男子
令和4年11月 5日（日） 男女【準決勝・決勝】
* 【決勝抽選会】令和5年10月27日（金） 七条中学校
* 予選リーグ・決勝トーナメントともに組み合わせについては申込完了後に作成し
抽選会時に提示する。
3. 会 場
 - ・各中学校体育館
（できるだけ予選リーグはシード校で会場確保、決勝トーナメントは申込記載の会場調査にて各校シードに関わらず会場確保をお願いします。）
 - ・横大路運動公園体育館【最終日 11月5日（日）】
※最終日の会場では、スタッフは、統一された服装とする。
（襟付きシャツ、長ズボンに限る。それぞれマーク着用のこと。）
（ただし、マネージャーが生徒の場合は、生徒のみ統一しなくて構いません。）
※各学校への保護者の車での乗り入れは禁止します。
※鳴り物、メガホンのベンチへの持ち込みは禁止します。
4. 参加資格
 - ・京都市中学校体育連盟に加盟する学校に在籍する1・2年生で、学校長が出場を承認した生徒であること。
 - ・複数校合同チームの参加を認める。ただし、参加については、要領の条件を全て満たし、事前（申込締め切り日前日まで）に競技委員長の承認を得たチームに限る。
申込書は、合同チーム用のものを提出すること。

- ・拠点校部活動チームの大会参加も事前（申込締め切り前日までに）に競技委員長の承認を得たチームに限る。申込書は、合同チーム用のものを提出すること。

5. 競技規定
- ①「2023年度 日本バレーボール6人制競技規則」で行うが以下の点については京都市ルールを採用する。
 - ・3セットマッチとし、ネットの高さを、男子2.25m、女子2.10mとする。
 - ・試合球は、男子ミカサV400W、女子モルテンV4M5000の公認4号球を使用する。
 - ②予選のグループリーグ戦は、男子a～hの8グループに、女子a～pの16グループに分けて実施します。（参加校数により変更することもあり得ます。）
 - ・各グループにはR5夏季選手権大会の結果（女子ベスト16・男子ベスト8）をあらかじめ振り分けます。ただし、シードチームが不参加の場合はフリーゾーンとなります。
 - ③決勝トーナメントへは各グループの上位（男子は2チーム、女子は3チーム）が出場できます。
 - ④主審・副審は、いずれも前試合の顧問で行う。2試合目以降は補助員は敗戦チームの生徒とします。なお、試合数4試合の決勝トーナメントは第1試合は、シード校の両チームで行うこととします。ただし予選リーグ戦においては試合のない両チームの顧問（3チームリーグの場合は試合のないチームの顧問が主審。生徒が副審・補助員）が行います。
 - ⑤全日程チェンジコートあり。3セット目も25点制で実施する。
6. 申込方法 申込用紙とエントリー用紙が同じ様式になっています。申込用紙は8月25日（金）の午後4時までに電子メールで、エントリー用紙は抽選会当日に抽選会場まで校長印を押印して持参してください。

① 申込書〆切 **8月25日（金）午後4時（必着）**
② 申込先 **西院中学校 西本 拓平（宛）**
[宛先] **〒615-0024 京都市右京区西院矢掛町5**
京都市立西院中学校（メール⑤）
電子メール **cd680-nishimoto@edu.city.kyoto.jp**

注 意 …電話・FAXでの申込は受け付けません。電子メールをご利用下さい。

7. 抽選方法 シード校は、R5夏季選手権大会の男子上位8チーム、女子上位16チームです。

<抽選順序>

予選リーグ

① R5夏季選手権大会の男子ベスト8・女子ベスト16のチームを競技規定によりシードします

② 次いで、他を申込受付順に抽選します。

※シード校に不参加がある場合は、フリー抽選とします。

※抽選後、会場校を決定しますので、各校とも会場確保の可否を調べて抽選会にご参加下さい。シード校については、会場が確保できますようお願いいたします。

決勝トーナメント

①上位2チームは決勝トーナメント表の2分の1ブロックに振り分けます。

②女子の3位チームはフリー抽選とします。

③女子の1位はシードし、1回戦を不戦勝とします。1回戦は2位のチームと3位のチームが対戦することとします。

8. その他
- ①1～5位チーム（ベスト8）は、近畿選抜京都府予選会への出場権と抽選での振り分けの権利が与えられます。ただし、近畿選抜京都府予選会への申し込みは、別途必要です。
 - ②男子のみ、MRS登録（チーム・個人とも）を有効に完了していれば、近畿選抜京都府予選会へは全チーム出場可能です。
ただし、近畿選抜京都府予選会への申し込みは、別途必要です。
 - ③女子のベスト16は近畿選抜京都府予選会の出場権をかけた京都市予選会でそれぞれ割り振ります。
（実施が困難な場合は一昨年度同様に今大会のベスト16を権利校とします。）
 - ④男女ともベスト8の各チームは春季大会での所定の場所のシード権を有します。
（8シード所定の場所を抽選します。）
 - ⑤女子のみベスト16のチームも春季大会でシード権を有します。
 - ⑥有観客での実施とする（人数制限等は設けない。）
*ただし、必要に応じて各種感染症対策を各校で講じること。
 - ⑦試合開始時と終了時の取り扱いは継続実施します。
*試合開始時・終了時のホイッスル後
 - (1)アタックラインまで行き整列、互いに礼
 - (2) 審判の方に向き直して礼
 - (3) ベンチに戻る
*握手をしない形での実施です。各チーム間違いのないようにご指導ください。
 - ⑧中学校会場での体育館入場は8時30分以降とし、
9時00分以降は第1試合のチーム優先でコートを使用してください。
 - ⑨最終日補助役員は男女とも最終日に残っている試合のない両チームでします。
最終日詳細は、別紙【（5）R5新人戦最終日の流れ】をご覧ください。
 - ⑩エントリーを変更する場合は、別紙【（4）エントリー変更届】をご覧ください。
 - ⑪自チームの構成員および保護者と応援者に会場使用や応援マナーについても周知徹底し、大会期間中は役員の指示に従ってください。

9. 連絡先 西院中学校 西本 拓平（電子メール cd680-nishimoto@edu.city.kyoto.jp）
※お電話でのお問い合わせは極力ご遠慮下さい。

*昨年度も会場の決定に苦慮しました。シードがある・なしに関わらず積極的に会場を取っていただき、エントリー用紙に記入していただくようお願いいたします。

京都市中学校バレーボール部顧問会ならびに抽選会

標記の会を下記により実施いたしますので、何かとご多忙とは存じますが、各校1名必ずご出席下さいますようお願い致します。なお、万が一欠席された場合、顧問会でのすべての決議について委任された（賛同された）ものとしますので、あらかじめご了解下さい。

記

顧問会・予選リーグ抽選会

1. 日 時 令和5年9月4日（月） 17時30分より
2. 場 所 京都市立七条中学校 多目的室（校舎1Fに入って左奥）
3. 案 件 ①顧問会 R5夏季選手権大会の反省
R5秋季新人大会についての説明
試合使用球について（男子：ミカサ 女子：モルテン）
近畿選抜京都府予選会の実施について（京都市女子決定戦）
来年度に向けて
その他
②審判講習（夏の反省からの確認事項）
③抽選会
④専門委員会

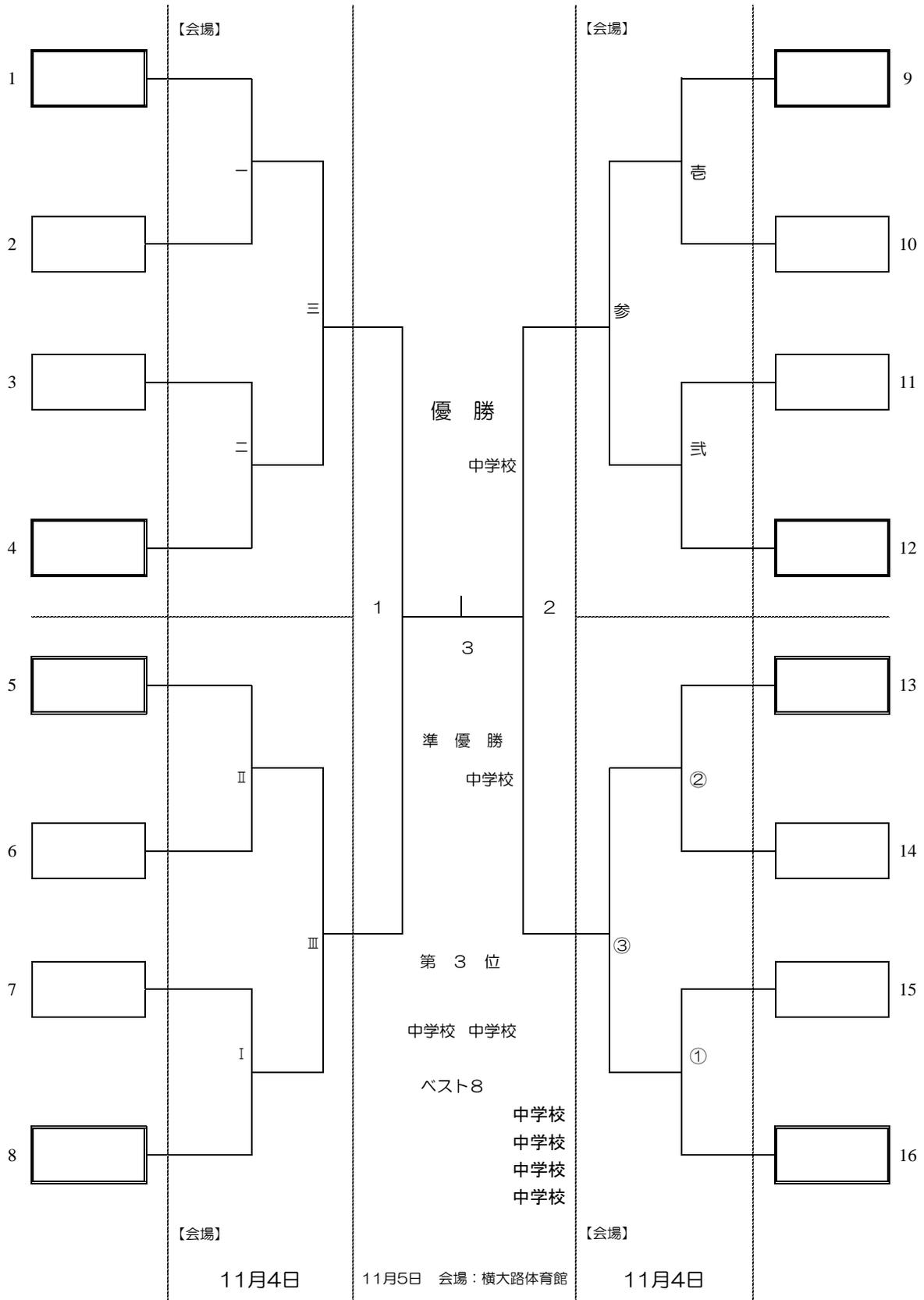
※顧問の先生のみ出席して下さい。審判関係の連絡もありますので、必ず公式戦時に審判をされる先生がご参加ください。

※車・バイクはグラウンドに駐車してください。

※完全下校【17：00】より早く入場しないでください。

以上

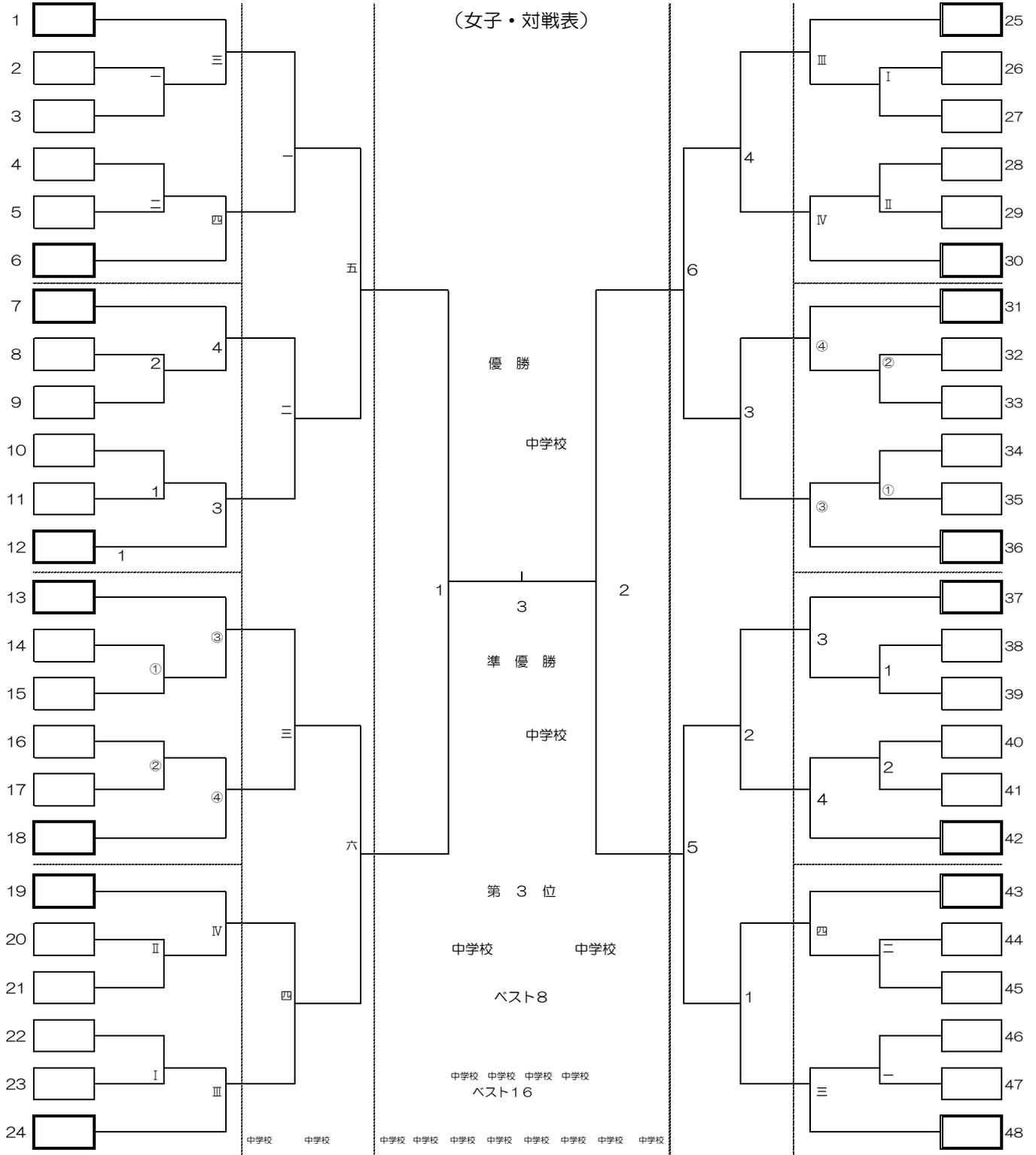
令和5年度 京都市中学校秋季新人大会決勝トーナメント（バレーボール競技の部）
 (男子・対戦表)



第1試合は第2試合の両チーム、第2試合は第1試合の両チームで審判・補助役員を行う。
 第3試合は審判・補助役員ともに、第1試合・第2試合の負けチームが行う。
 最終日のみ、主審・副審は専門部で行う。補助役員は第1試合は第2試合の両チーム。以降は前試合負けチームが行う。
 9時30分開始を厳守してください。（最終日を除く）
 試合順は会場校決定の際に変更することがあります。
 男子 1日目 3試合×4会場、2日目 3試合×1会場

令和5年度 京都市中学校秋季新人大会決勝トーナメント（バレーボール競技の部）

(女子・対戦表)



※ 1・6・7・12・13・18・19・24・25・30・31・36・37・42・43・48は、予選グループリーグ戦の第1位
 ※ その他の偶数は、予選グループリーグ戦の第2位（第1位の逆ゾーンへ）、奇数は、予選グループリーグ戦の第3位（フリー抽選）
 ※ 第1日目、各会場の第1試合の審判は、シードの2校でおこなう。9時30分開始を厳守して下さい。
 ※ 主審・副審は、顧問で、補助員は、それぞれのチームから出し合う。（各ラインスマン2名、得点係り1名・1Fは、副審の学校から）2試合目からは、前試合の対戦チームの顧問で主審・副審をおこなう。但し、補助員は、敗者チームで全ておこなう。
 ※ 第2日目、各会場の第1試合の審判は、第3試合の両チームでおこなう。（以下、第1日目と同じ）
 ※ 第3日目は、専門部でおこなう。（試合球はミカサの新球を使用）
 ※ 試合順は会場校決定の際に変更することがあります。
 ※ 女子 1日目 4試合×8会場、2日目 6試合×2会場、3日目 3試合×1会場

男子予選

*補助役員(ラインズマン4名・得点2名・IF2名)を空きチームですべて補う。主審・副審は、顧問の先生で基本行う。複数顧問でない場合は、副審は生徒で補う。
*各試合終了後、15分後の合同練習のちにプロトコルを行い、ゲームを始める。

女子予選 A～Mゾーン

*連続試合にならない場合は、前試合終了後、5分間の合同練習のちにプロトコルを行い、ゲームを始める。

	主審・副審	ラインズマン4名・得点2名・IF2名
①	第2試合の両顧問	第2試合の両チーム(各4名)
②	第1試合の両顧問	第1試合の負けチーム
連続試合となるため、前試合がストレートの場合は、10分・フルセットの場合は、15分間コートを開け、その後、合同練習を5分行い、プロトコルに入る。		
③	第1・第2試合の勝ち顧問	第1・第2試合の勝ちチーム(各4名)
連続試合となるため、前試合がストレートの場合は、10分・フルセットの場合は、10分・フルセットの場合は、15分間コートを開け、その後、合同練習を5分行い、プロトコルに入る。		
④	第3試合の両顧問	第3試合の負けチーム

女子予選 N～Pゾーン

*連続試合にならない場合は、前試合終了後、5分間の合同練習のちにプロトコルを行い、ゲームを始める。

	主審・副審	ラインズマン4名・得点2名・IF2名
①	第2試合の両顧問	第2試合の両チーム(各4名)
②	第1試合の両顧問	第1試合の両チーム
③	第2試合の勝ち顧問・3校リーグの顧問	第2試合の勝ちチーム
連続試合となるため、前試合がストレートの場合は、10分・フルセットの場合は、15分間コートを開け、その後、合同練習を5分行い、プロトコルに入る。		
④	第2試合の負け顧問・3校リーグの顧問	第2試合の負けチーム
⑤	第6試合の両顧問	第6試合の両チーム(各4名)
⑥	第5試合の両顧問	第5試合の両チーム(各4名)

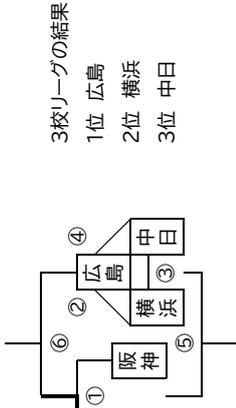
男子決勝トーナメント

*連続試合にならない場合は、前試合終了後、5分間の合同練習のちにプロトコルを行い、ゲームを始める。

	主審・副審	ラインズマン4名・得点2名・IF2名
①	第2試合の両顧問	第2試合の両チーム(各4名)
②	第1試合の両顧問	第1試合の両チーム(各4名)
連続試合となるため、前試合がストレートの場合は、10分・フルセットの場合は、15分間コートを開け、その後、合同練習を5分行い、プロトコルに入る。		
③	第1・第2試合の負け顧問	第1・第2試合の負けチーム(各4名)

*最終日のみ、主審・副審は専門部で行う。最終日の補助役員は第1試合は第2試合の両チーム。以降は前試合の負けチームが行う。

(例)



連続試合となるため、前試合がストレートの場合は、10分・フルセットの場合は、15分間コートを開け、その後、合同練習を5分行い、プロトコルに入る。

	主審・副審	ラインズマン4名・得点2名・IF2名
①	巨人・阪神	巨人・阪神(各4名)
②	広島・横濱	広島・横濱(各4名)
③	巨人・広島	巨人
連続試合となるため、前試合がストレートの場合は、10分・フルセットの場合は、15分間コートを開け、その後、合同練習を5分行い、プロトコルに入る。		
④	阪神・横濱	阪神
⑤	巨人・広島	巨人・広島(各4名)
⑥	阪神・横濱	阪神・横濱(各4名)

女子決勝トーナメント(1日目)

*連続試合にならない場合は、前試合終了後、5分間の合同練習のちにプロトコルを行い、ゲームを始める。

	主審・副審	ラインズマン4名・得点2名・IF2名
①	第2試合の両顧問	第2試合の両チーム(各4名)
②	第1試合の両顧問	第1試合の両チーム(各4名)
連続試合となるため、前試合がストレートの場合は、10分・フルセットの場合は、15分間コートを開け、その後、合同練習を5分行い、プロトコルに入る。		
③	第1・第2試合の負け顧問	第1・第2試合の負けチーム(各4名)

*最終日のみ、主審・副審は専門部で行う。最終日の補助役員は第1試合は第2試合の両チーム。以降は前試合の負けチームが行う。